

小学校・中学校・義務教育学校の保護者の皆様

物価上昇分を市が支援します!

食材の価格が高騰する中でも、栄養バランスの取れた給食の質を確保するとともに、保護者の負担額を増やさないため、市で支援します。

対応期間

令和7年4月から令和8年3月まで

実施内容

現行の給食費で不足する給食食材費を市が負担します。
1人あたり、小学生40円、中学生80円



・小学生

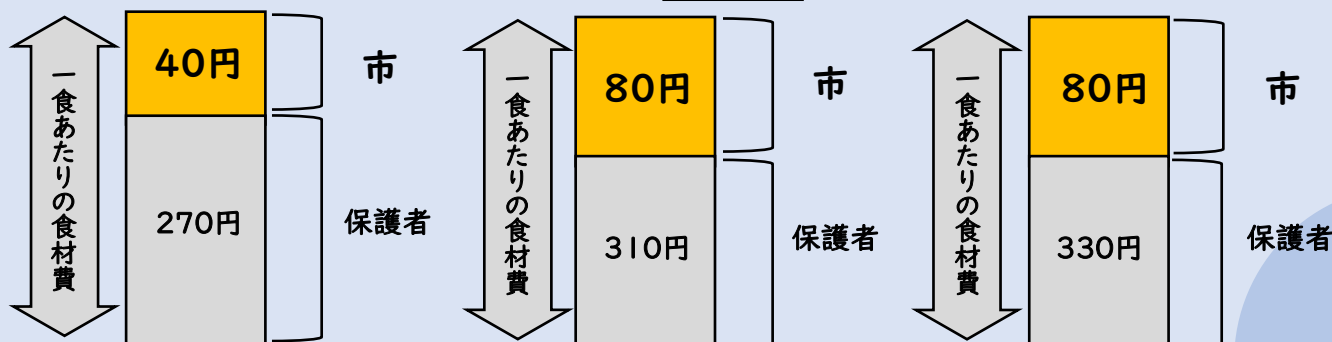
310円-270円= 40円(市)

・中学生(センター給食)

390円-310円= 80円(市)

・中学生(デリバリー給食)

410円-330円= 80円(市)



新小学1年生の保護者の皆様

令和7年度から市立小学校及び義務教育学校1年生の

学校給食費を無償化します!

相模原市では小学校に入学することで、一時的に経済的負担が大きくなる世帯の負担を軽減するため小学1年生の学校給食費を無償化します。

対象者

相模原市立小学校及び義務教育学校(前期課程)の、
令和7年度の新小学1年生

開始時期

令和7年4月から

なお、食物アレルギー等で学校給食を喫食できない児童にも支援を行います。
詳細につきましては、後日お知らせします。



小学校・中学校（デリバリー給食実施校を除く）、 義務教育学校の保護者の皆様

令和6年度分の学校給食費の支払はお済ですか？

3月31日時点でお支払いが確認できない方については、督促状及び催告書を送付しています。
期日までに同封の納付書にてお支払いいただくようお願いいたします。
口座登録をされている方についても納付書でお支払いいただくこととなりますので、ご注意ください。



中学校デリバリー給食をご利用の皆様

随時受付中！

中学校デリバリー給食についてのご案内

相模原市の栄養士が献立を作成している、栄養バランスやバラエティに富んだ給食を食べませんか♪

詳しくは[こちら](#)をご確認ください。



今月の注目トピック！

八十八夜(はちじゅうはちや)

八十八夜は、日本独自の文化で、立春(春のはじまり)から数えて88日目のことです。
今年は、5月1日(木)です。暦の上では、季節が春から夏になる時期で、お茶の葉をつんだり、田植えをしたりする目安になっていました。

また、「八十八」の文字を組み合わせると、「米」という漢字になるため、八十八夜は農家の人にとって大切な日でした。さらに、末広がりの「八」が2つに重なるため、八十八夜はとても縁起がいい日とされ、この日にお茶を飲むと1年間元気でいられるとも考えられてきました。

